

令和元年度 下水道維持管理業務取組み発表会

発表概要

所属 宝満川浄化センター
発表タイトル DO 一定制御による節電効果と水質への影響
取組の目的 DO 一定制御をパラメータ（DO 設定値、サンプリング時間、偏差）を変えて長期継続的に運転し、その節電効果と処理水の水質への影響を確認する。
取組内容 当センターではこれまで「DO 一定制御」の機能はあるが送風量が時間変動することによる騒音の問題が懸念されたため「DO 一定制御」ではなく「風量一定制御」による運転を行ってきた。前回（昨年度）の取組において、騒音対策と「DO 一定制御」による数日間の試験運用を行い制御の異常や水質への影響がないことが確認した。 そこで、本取組では DO 一定制御による運転をパラメータ（DO 設定値、サンプリング時間、偏差）を変えて 1 年間実施し、その節電効果と処理水の水質への影響を確認した。
取組成果・効果 DO 一定制御による運転を実施した結果、従来の風量一定制御と比較して消費電力が削減できた（昨年度同月比較（10 月～12 月））。試算では、年間約 80,000kWh 削減見込み、電気代に換算すると年間約 95 万円の削減見込みとなった。また、処理水は従来（風量一定制御時）の水質を維持することができた。